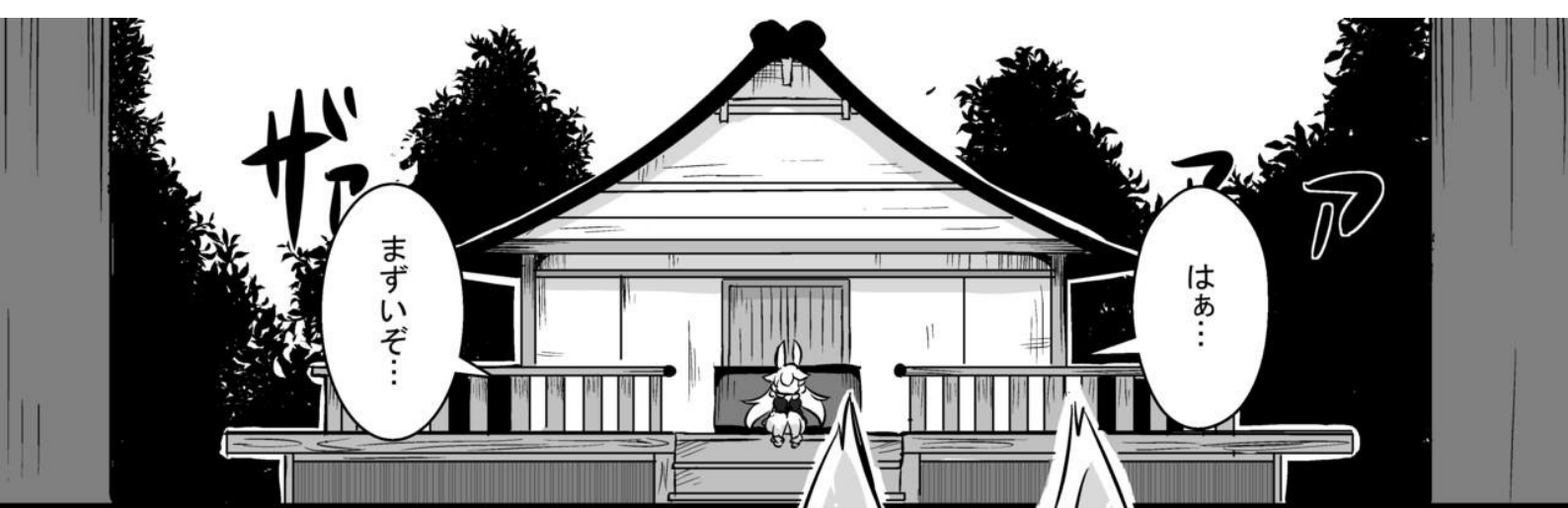


かみさまの神力







おいッ
兎のッ！
一体どういう
つもりだッ

ガッ

ガッ

私はこれから
お神酒を採りに…

こらこら
ウサギなんて
乱暴な物言いを
するな

この拘束を
解かないかッ！

同じ神だと
しても許される
行為ではないぞッ！

そんな子に
育てた
覚えはないぞ

ちゃんと
ツクヨミという
名で呼ばないか

お前に育てて
貰った覚えは
…うッ

ただ取って食うって
だけなんだからな

それにそう
熱ることも
ないだろう







お断りだ
ここまで昂ぶって
今更止められるか♡

まっ待て
わかったッ
神力なら
少し分けてやるっ
だからっ
まぐわうのは
止めるっそれを
やられると
困るんだっ



くっふーっ♡

うっお...
だっダメだっ
よせっ...

ぐおおお♡♡

ほーら...
もうすぐにでも
入ってしまうぞ...♡

はあっ♡

子宮が
押し潰される
感覚が...♡

他の奴では
味わえんっ...♡

♡♡♡

あああっ
これこれ...♡
やっぱりお前の
ちんぽは最高だっ♡



なあ…龍の坊
流石にこのサイズを
受け入れられる
巫女は…んっ♡

ズンッ
ズンッ

ほら見ろ
こんな小さな
われめでも…♡

うっ…
ぐ…っ♡

お前のところにも
居ないだらうっ…♡

根元まで
ずっほりだぞ♡

ぐおおっ♡

ふふふ…
相変わらず
情けない声だ

そんなに感じて
かわいいやつめ♡

ふっふざけるなッ

かつ感じてなど
いるものかつ



ほーっ
言ったな
じゃあこれは
どうだっ♡

ツッおっ
ばっ馬鹿ッ
そんな締め付けッ♡

ほれほれ
早く素直に...

おおっ♡
くっくっ♡

んふっ♡

でっけい♡

ギョッ♡



はあ……
いいぞ……龍の坊や……
お前の精液は……
なんとも心地がいい……♡

とても熱くて……
それでいて暖かい……♡

神力がそのまま
子宮に染み込んでくる
ようだ……♡



ふんっ……♡

おっ……
おっ……



ふう……少し
私だけが楽しみ
すぎたな

少しは良い思いを
させてやろう♡

ちよっ……まで……
す……少し休ませ……

ツ!!!

確かお前は
こつちの方が
好みだったろう？

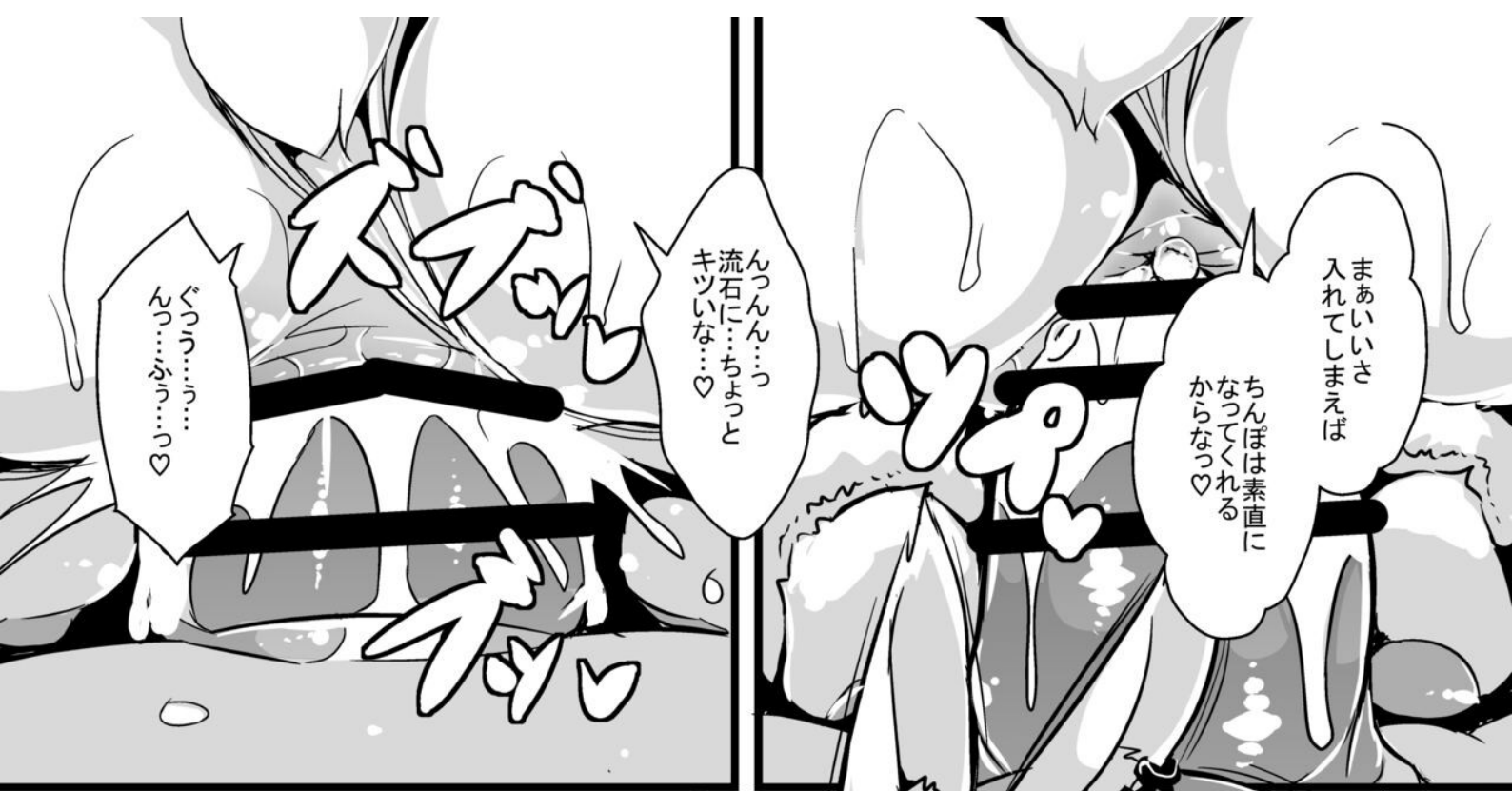
どうだ？
私の尻穴は
綺麗だろう？

…あ…ああ…
きれ…

って何を
言わせるッ

ちっ
本当に素直
じゃないな

まったく神のクセに
性癖の歪んだ奴め♡



まあいいさ
入れてしまえば

ちんぽは素直に
なってくれる
からな♡

んっんっ
流石に...ちよっと
キツいな♡

ぐっ...ぐっ...
んっ...んっ...♡



ふっ...はあっ...
入ったぞ...♡

ふふふ...だが
頑張った甲斐が
あったもんだ...♡

んっ...♡

お前のが今までに
無いほどに...ひあ...♡

これは中々...
お尻の形が...
変わってしまい
そうだっ♡

脈打ってるのが
分かる...ぞ...♡







ああああっ
なんだこれはっ
きつ気持ち
良すぎるっ♡

ばっ馬鹿に
なうてしま
いそうだっ♡

これっこれっ
っ良いつ♡



んっひっ
もつともつと
射精してくれっ♡

ああああっ
いついくッ
またイッてしまッ♡

ぶぐりう
うううんうっ♡

お腹いっぱいに
なるまでっ
出してッ♡



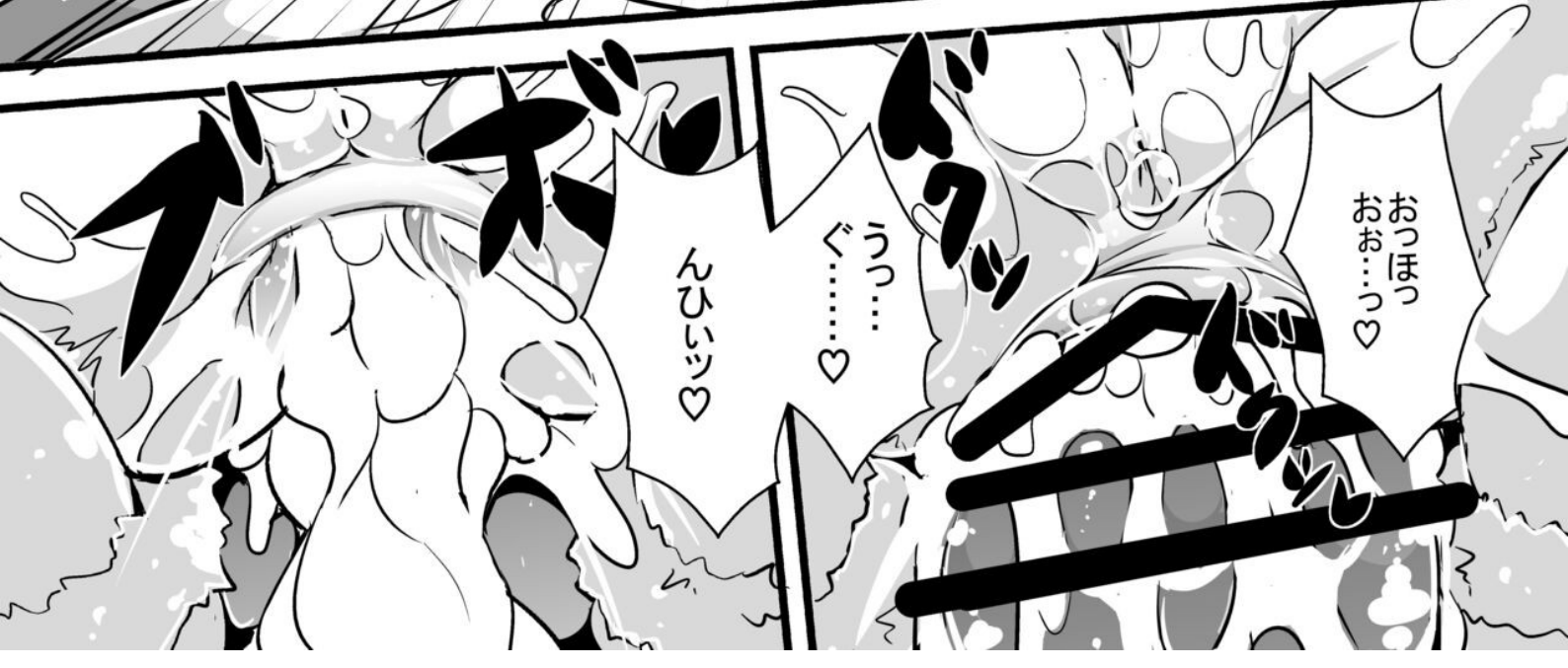
ああああッ
いぐッお尻に
大量に精液出されてッ

うみみみみみみ
うみみみみみみ
♡

もももももも

三

もももももも



おっほっ
おっほっ
♡

うみみみ
うみみみ
♡

うみみみ
♡

ふひい…
はひい…♡

ああ…久々に…
イキまくって
しまった…♡

んっふ…
すごいな…
まるで私が
射精してる
みたいだ…♡

おい龍の坊…
まだまだやる
元気はあるな…？

…聞こえて
ないか…？

まあ…
構わんか♡

うっ
おっ…♡

やっぱりちんぽは
太いのに限るな…♡



かみさまー

お祭りの
準備が
出来ました
よー!!

